

これまでの、Ubuntu 環境構築の集大成として、Ubuntu-16.04-LST を基に環境を構築した。

※ ディレクトリを英語表記に変更する。

```
LANG=C xdg-user-dirs-gtk-update
```

Don't ask me this again にチェックを入れ、Update Names をクリックする。

※ ds4drv をインストールする。

```
sudo apt install python3-pip python-pip
```

```
sudo pip install ds4drv
```

```
cd ~/Downloads/
```

```
wget http://boilingsteam.com/download/50-ds4drv.rules
```

```
sudo cp ~/Downloads/50-ds4drv.rules /etc/udev/rules.d/
```

```
sudo udevadm control --reload-rules
```

```
sudo udevadm trigger
```

```
cd ~/.config/
```

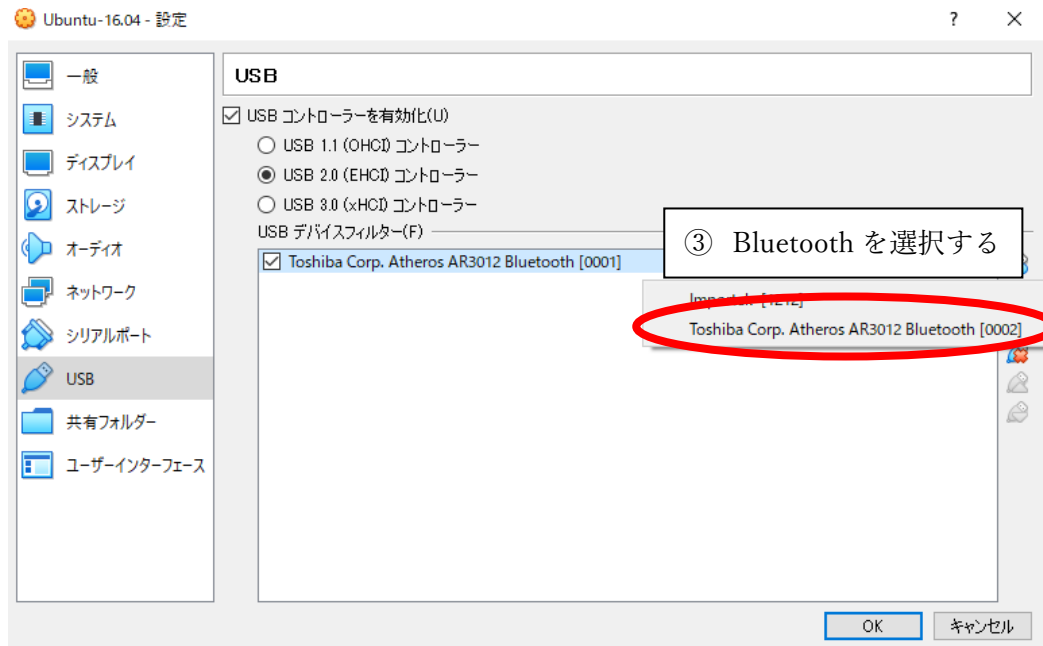
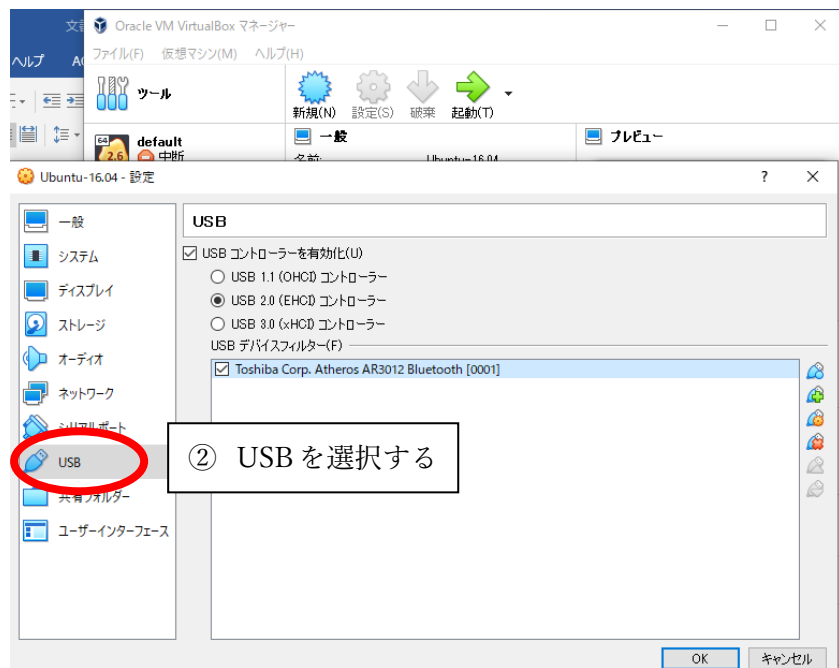
```
wget http://boilingsteam.com/download/ds4drv.conf
```

```
ds4drv
```

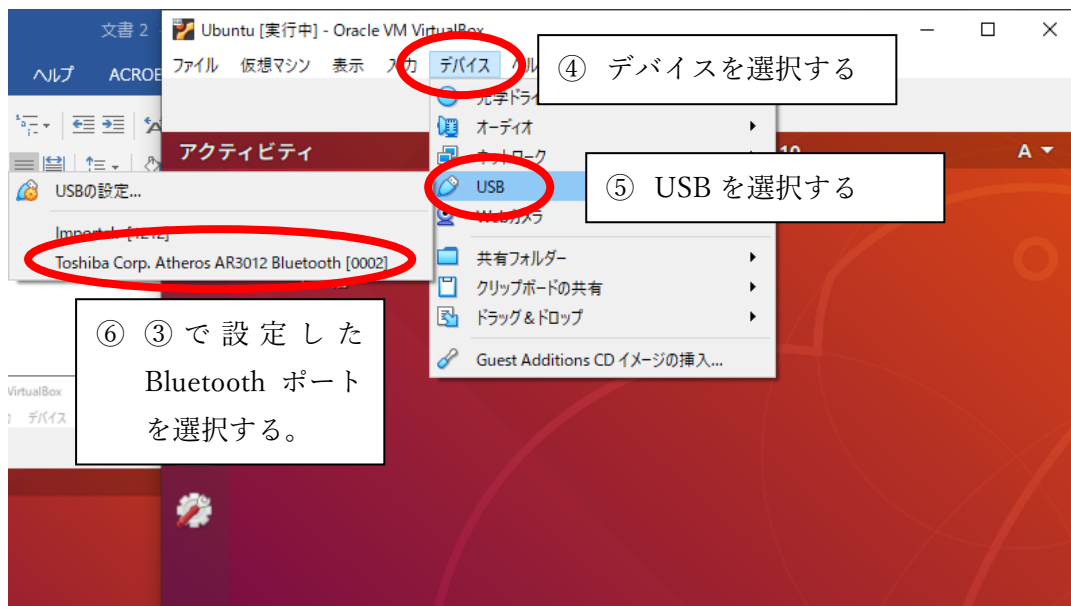
※ Virtual Box を一度終了し、bluetooth 接続を有効にする。

具体的には、





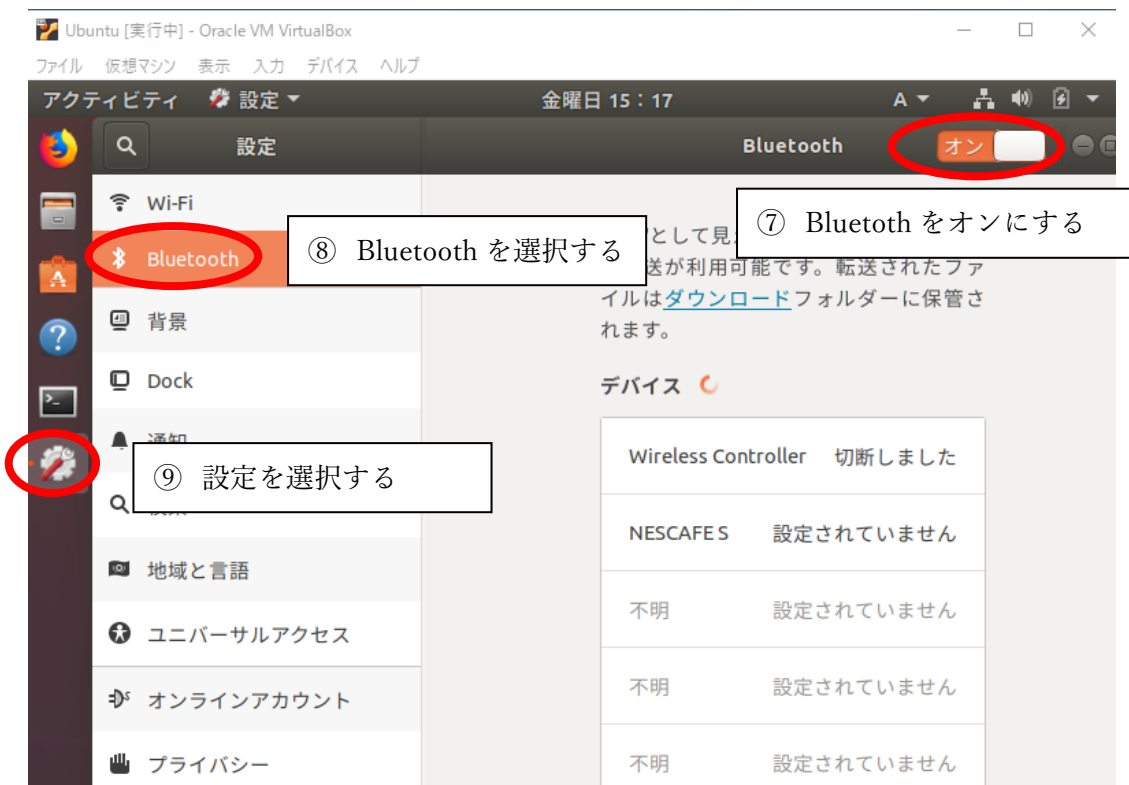
その後、Ubuntu を起ち上げる。



ここからの手順は、一度コントローラを Ubuntu に接続したことがあるか否かで変わってくる。

1 コントローラを接続したことがない場合

1.1 Bluetooth 接続を ON にする。



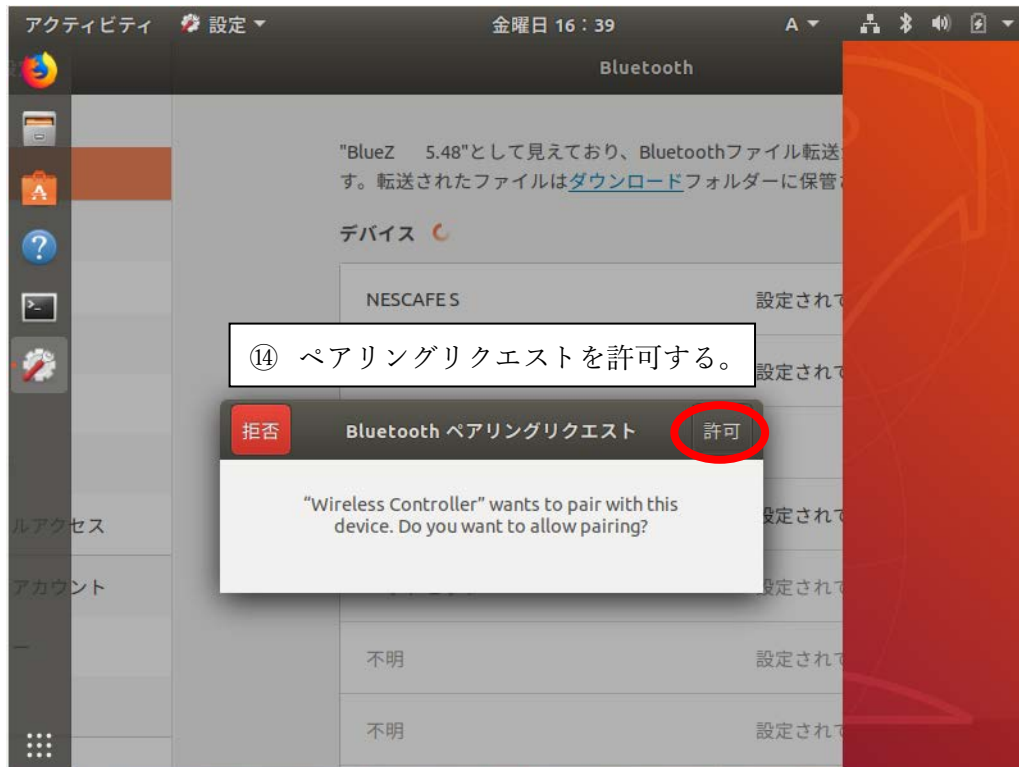
1.2 コントローラを接続状態にする



1.3 デバイスとして認識される



1.5 ペアリングする



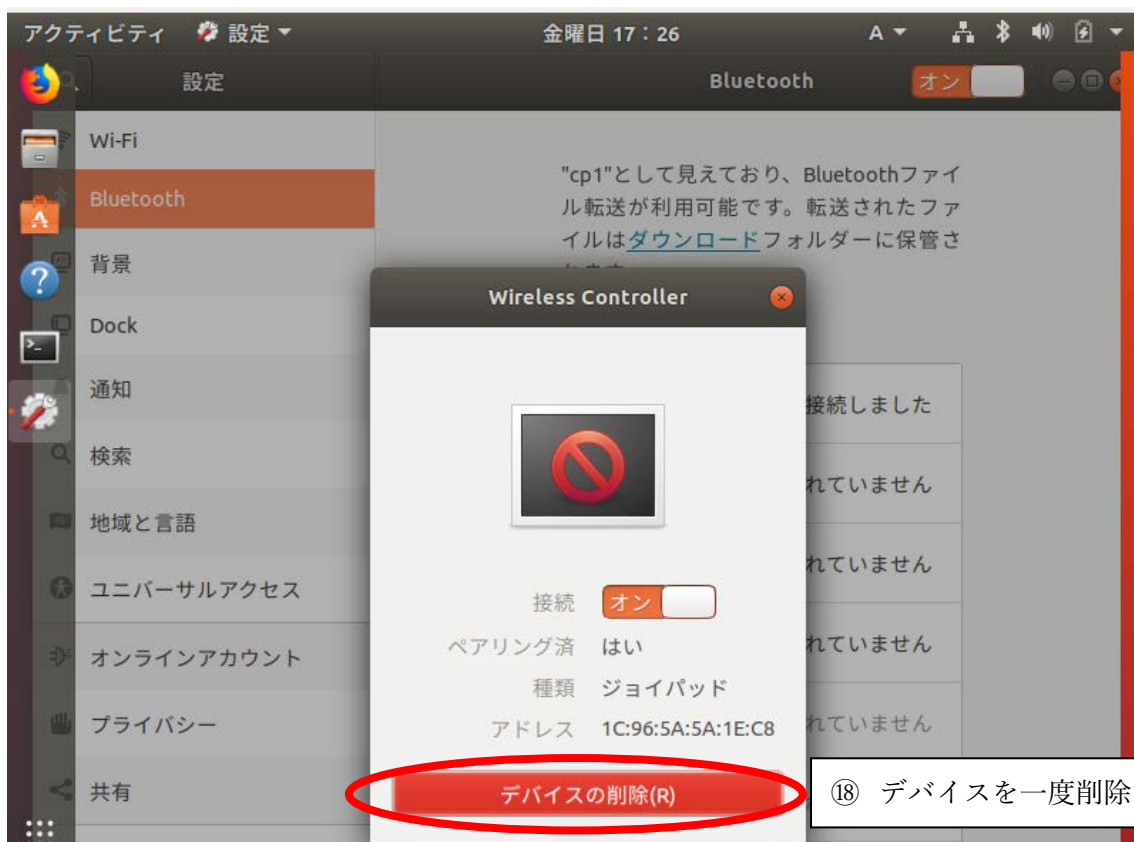
1.6 ds4drv で接続する

1.4 を行ったあと端末を起ち上げる。その後、`sudo ds4drv` と打ち込みコントローラ中央のボタンを 5 秒近く押し、電源を切る。その後 1.2 をやり直す。



2 コントローラを接続したことがある場合

2.1 一度コントローラを削除する



2.2 再度デバイスを設定する

1.2 からの手順に沿って接続を行う。